
年次報告 2019



一般社団法人
痴漢抑止活動センター

目次

- 活動に対する思い
- ご挨拶
- 私たちが目指す社会
- 事業報告

痴漢抑止バッジデザインコンテスト2018

啓発・啓蒙活動

痴漢抑止バッジ販売

- 会計報告
- 活動を広げるために

100年続く電車内痴漢犯罪から子どもを守るのは、
私たち、大人の責任です

私たちが目指す社会

活動概要図

子どもを性犯罪から守る社会を、産官学民連携で実現



子どもを性犯罪から守る社会を、産官学民連携で実現

私たちは、電車内痴漢犯罪を解決するために社会の性犯罪に対する意識を変える必要があると考えています。従来のように痴漢犯罪を「加害者と被害者の問題」と捉えたままでは、解決の道は見つかりません。被害者に声を出す勇気を求めるのではなく、「痴漢犯罪を許さない」意識を各人が持ち、学校、企業、警察、電鉄会社と一緒に社会の意識を変えていく必要があります。

そのために当会は活動の軸に「痴漢抑止バッジデザインコンテスト」を設けています。

第4回目を迎えた「痴漢抑止バッジデザインコンテスト2018」では、全国33都道府県の178校から731作品の応募がありました。審査には、中高生を中心に705名の参加しています。

痴漢被害にあっても、保護者や教師に相談できずにいる子どもが大勢います。日頃から、性の問題についてオープンに、真剣に話しをする関係性がないためだと考えられます。

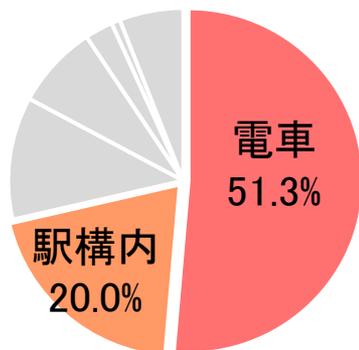
コンテストの参加が痴漢被害について考えるきっかけとなり、防犯教育の入り口となることを私達は望んでおります。今後も協力校を増やし、オープンな場で痴漢犯罪の問題点について語る文化を育て、犯罪抑止・防犯に繋げてゆきます。

12月にはOsakaMetro 駅構内ローソン41店舗が、企業理念に基づき「痴漢抑止バッジ」の取り扱いを開始しました。徐々にではありますが、確実に当センターの活動の輪が広がってきています。子どもを性犯罪から守る社会を、産官学民連携で実現を目指します。

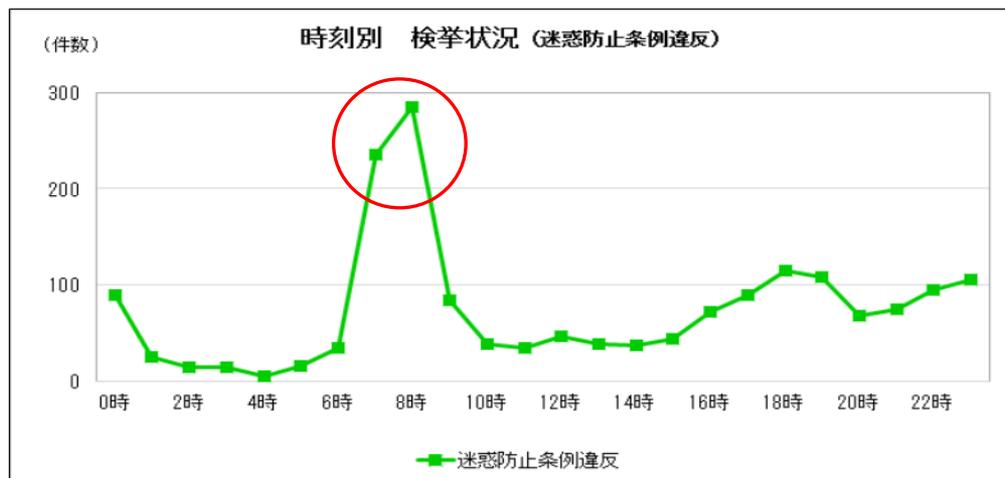
■参考資料:痴漢(迷惑防止条例)

下記のグラフから、登下校の時間帯に駅構内・電車内において、10～20代の女性が、痴漢被害にあっていることがわかります。グラフの数字を見ると、20代が一番多く被害にあっていると思うかもしれませんが、1人で電車に乗るのは、高校に入学以降が大半です。10代と20代では、母数が違うことに留意が必要です。

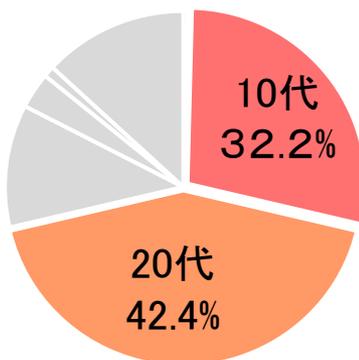
痴漢(迷惑防止条例)発生場所



痴漢(迷惑防止条例)発生時刻



痴漢(迷惑防止条例)被害者年齢

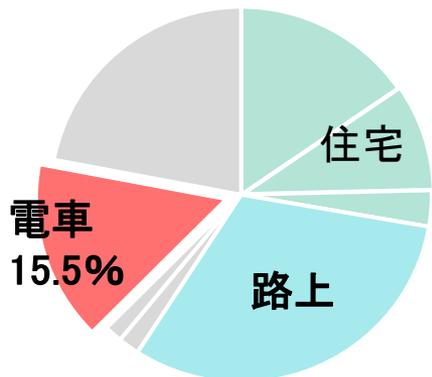


出典:警視庁「こんな時間、場所が狙われる」(2018年3月7日)より
<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kurashi/higai/koramu2/koramu8.html>

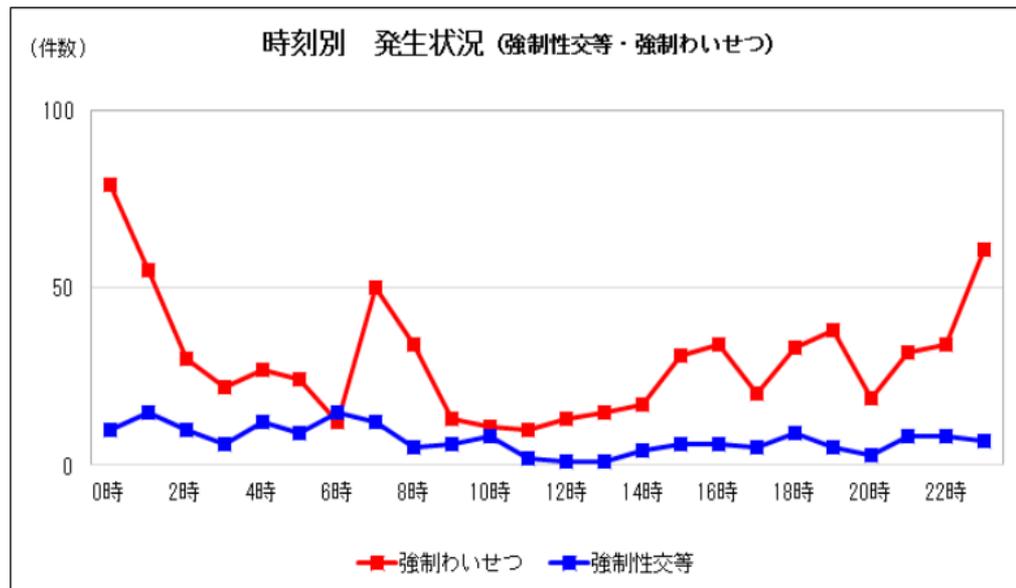
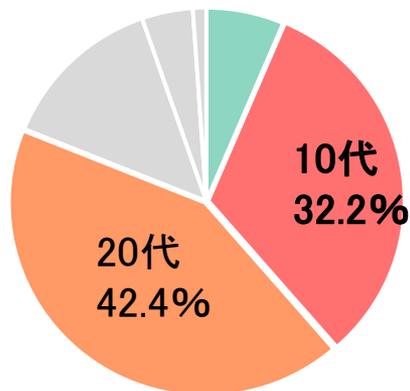
■参考資料:強制わいせつ罪

スカートや下着の中に触れたりする場合、強制わいせつ罪が適用されます。住宅、路上に次いで、電車内で強制わいせつ罪が発生している点に注目してください。

強制わいせつ罪被害者年齢



強制わいせつ罪被害者年齢



出典:警視庁「こんな時間、場所が狙われる」(2018年3月7日)より
<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kurashi/higai/koramu2/koramu8.html>

1) 学生のデザイン

被害者に受け入れられるツール作成

2) 流通の力

「痴漢抑止バッジ」の普及

3) 教育の力

社会の意識を変える

事業報告

第5回痴漢抑止バッジ デザインコンテスト

第5回 痴漢抑止バッジ デザインコンテスト

〈授賞式〉
2019年 **12月7日** (土) 14:00~ (受付 13:50)

会場：ナレッジソサエティ
(東京都千代田区九段南 1-5-6 りそな九段ビル 5F)

全国 126 校から 581 作品の応募がありました。

【賞】
最優秀賞

賞金 **5** 万円

優 秀 賞(2点) 賞金 2万円
特別審査員賞(2点) 賞金 1万円

受賞作品は商品化!!



【開催主旨】

痴漢抑止バッジは、高校入学直後から痴漢に遭いつづけていた都内在住の女子高校生が考案しました。彼女はバッジをつけて登下校するようになって以来、一度も電車内で痴漢に遭わなくなりました。

警視庁の発表によると、痴漢は電車内と駅構内の発生が70%以上を占めており、スカートや下着の中に手をいれる悪質な強制わいせつ罪も15.5%が電車内で発生しています。被害者の70%以上が、10代～20代の女性です。

夜道や人気のない公園ではなく、毎日の通学電車内で多くの子どもが性犯罪の被害にあっているのです。周囲にいるオトナ達の無関心が、加害者の行為を助長させている側面を看過できません。

本プロジェクトは、将来デザイナーを志す学生のデザインで電車内痴漢犯罪を解決する試みです。単にバッジをつけて痴漢被害を防ぐだけでなく、多くの人がコンテストを通じて痴漢問題について考える機会を得て、痴漢に対して「NO！」を社会の意思として示すのが目的です。

子どもたちにとって、性犯罪の被害にあってから大人に相談するのは、羞恥心もあり難しいものです。親子で痴漢抑止バッジのデザインを選び、痴漢について考えるきっかけを作ってください。大人が真剣に性犯罪に対処する態度を示すことが、子どもに「私は、守られている」という安心感を与えます。

大人とともに、防犯対策を考えた子どもたちは、自分の身を守れるようになるだけではなく、子どもを守る大人に成長してくれることでしょう。

私たちは、皆さんと一緒に「性犯罪を許さない社会」を目指します。

一般社団法人痴漢抑止活動センター

代表理事 松永弥生

コンテスト概要

- 募集期間： 2019年8月1日(木)～9月10日(火)
- 授賞式： 2019年12月7日(土) 14:00～15:30
ナレッジソサエティ(東京都千代田区九段南1-5-6 リそな九段ビル5F)
- 審査員長： ハヤカワ五味様
- アドバイザー： 齊藤章佳様
- 主催： 一般社団法人痴漢抑止活動センター
- 後援： 大阪府教育委員会
関西SDGsプラットフォーム
一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会
- 協賛： 阪急電鉄株式会社
大阪市高速電気軌道株式会社
株式会社リアライズ
有限会社ミノルサービス
- 協力： 大阪市高速電気軌道株式会社 日本橋管区駅
- アンバサダー： 株式会社ジャストイット

審査員長 ハヤカワ五味 株式会社ウツワ代表取締役社長

1995生まれ東京出身、多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。課題解決型アパレルブランドを運営する株式会社ウツワ代表取締役社長。

高校1年生の頃からアクセサリー類の製作を始め、プリントタイツ類のデザイン、販売を受験の傍ら行う。大学入学直後にワンピースブランド《GOMI HAYAKAWA》、2014年8月には妹ブランドにあたるランジェリーブランド《feast》2017年10月にはワンピースブランド《ダブルチャカ》を立ち上げ、Eコマースを主として販売を続ける。複数回に渡るポップアップショップの後、2018年にはラフォーレ原宿に常設直営店舗《LAVISHOP》を出店。



アドバイザー 齊藤章佳

大森榎本クリニック精神保健福祉部長、精神保健福祉士、社会福祉士

1979年生まれ。大卒後、アジア最大規模といわれる依存症施設である榎本クリニックにソーシャルワーカーとしてアルコール依存症を中心にギャンブル・薬物・摂食障害・性犯罪・虐待・DV・クレプトマニアなどさまざまなアディクション問題に携わる。その後、新大塚榎本クリニック、飯田橋榎本クリニック、御徒町榎本クリニックを経て現職。



著書に

男が痴漢になる理由

「小児性愛という病」それは愛ではない

万引き依存症



電鉄会社と共に、学生のデザインで社会の課題を解決!! 「第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト」公募開始

日時：2019年8月1日（火） 14：30～

於：ナレッジソサエティ(東京都千代田区九段南1-5-6)

2015年に立ちあげた「痴漢抑止バッジプロジェクト」は、一人の勇気ある高校生の行動から始まりました。けれど、痴漢被害者の多くは声を上げることをためらうケースが多いのが現状です。警察庁の統計では、実際に被害届を出しているのは、全体の1割ほどの被害者と見られています。そこで、将来デザイナーを志す学生の方々に、当事者に近い視点と感性で社会の課題である「痴漢犯罪」を抑止するデザインを考案していただくことを期待し、「第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト」を開催いたします。



コンテストの告知・広報

A) WEBサイト

- デザインコンテスト公式サイト URL : <http://scb.jpn.org/contest/2019/>
- 登竜門 URL : <https://compe.japandesign.ne.jp/scb-chikan-yokushi-badge-2019/>
- Skillots URL : <http://www.skillots.com/contents/contests/contest542>
- 公募ストック URL : <https://kobostock.jp/koboinfo/design-chikan-boshi-badge-5th/>

B) チラシ(A4 両面カラー) 21,000枚作成

6月 全国364校に各50枚を送付

C) ポスター(B2)200枚作成

7月末～9月10日 Osaka Metro駅構内 100枚



第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト審査結果

学生対象のデザインコンテスト 全国28都道府県の126校から581作品の応募

募集期間: 2019年8月1日～9月10日

最優秀賞(賞金5万円)
宮崎県立佐土原高等学校 ショタさん

■デザインコンセプト

痴漢は誰でも犯せる犯罪ということを再認識するべきだと思ってこのデザインにしました。カワウソを人に置き換えるときっと可愛いのでしょうか。しかし、可愛いからといって痴漢をした罪はなくなる事を表そうとしました。



- 優秀賞(賞金2万円): 武蔵野美術大学 ふえりこさん●○○○
優秀賞(賞金2万円): 新潟デザイン専門学校 林秀人さん○●○○○
審査委員長賞(賞金1万円): 中国デザイン専門学校 三城胡桃さん○○●○○
審査員特別賞「たか子賞」(賞金1万円): 大阪情報コンピュータ専門学校 波床美紀○○○○●



一次審査 各地の大学生などの投票をもとに60作品選出

応募総数581作品から各地の女子大学生など10名に投票していただきました。

投票結果を参照し、審査委員会が60作品を選出いたしました。



二次審査 中学生・高校生のアンケートで12作品選出



松蔭女子学院高等学校



咲くやこの花中学校

中高校生422名に予備審査結果の60作品の中から、好きな作品に投票していただきました。

投票結果を参照し、審査委員会が12作品を選出いたしました。

大阪府

大阪府立港高等学校

N校心斎橋

大阪学園大阪高等学校

咲くやこの花中学校

大阪市立南港南中学校

兵庫県

兵庫県立三木高等学校

松蔭女子学院高等学校

芦屋学園高等学校

愛知県

南山高等学校

埼玉県

浦和麗明高等学校

入賞12作品



岡田伊織
大阪情報コンピュータ専門学校
じー...



仲川美穂
大阪情報コンピュータ専門学校
ねこみてる



波床美紀
大阪情報コンピュータ専門学校
みんな見ってます。



笠島優果
町田デザイン専門学校
触ったら...



いよ。
北海道芸術デザイン専門学校
突然に



読
北海道芸術デザイン専門学校
自分から行動を



シヨタ
宮崎県立佐土原高等学校
可愛くても許されません



ふえりこ
武蔵野美術大学
NO!!!



三城胡桃
中国デザイン専門学校
監視カメラの警察官は見逃さない



田中綾理
東日本デザイン&コンピュータ専門学校
声高に叫べ!



小林三恵
新潟デザイン専門学校
手錠からの監視



林秀人
新潟デザイン専門学校
見逃さない

一般投票 近鉄百貨店 あべのハルカス 5階 縁活ウォールギャラリー



開催日:2019年11月7日～28日
会場:近鉄百貨店 あべのハルカス
縁活ウォールギャラリー



投票数 あべのハルカス投票:26票 WEB投票:408票

少女たちが痴漢被害にあっている現実を知っていただくために、多くの方が買い物を楽しむ百貨店内にあるウォールギャラリーとWEBで、2次審査を実施いたしました(投票は、18日まで)。会場にポストを設置し、バッジを選んで投票していただきました。

鰐淵衆議院議員と永田大阪市議会議員が、ギャラリーの視察され、コンテストの目的や教育的意義についてお話する機会を得ました。

「第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト」 受賞式



2019年12月7日(土)ナレッジソサエティにて実施

授賞者4名と保護者、一般参加者

メディア取材 NHK、朝日新聞、BuzzFeed Japan、登竜門、ねとらぼ

メディア掲載リスト

掲載日	タイトル	掲載紙	備考
2019.01.04	「ストップ痴漢」 バッジで示そう	東奥日報新聞	
2019.01.05	痴漢いかんバッジ 大阪の団体 商品化	毎日新聞	1面トップ
2019.01.07	Osaka Metroの駅構内ローソンで「痴漢抑止バッジ」販売開始	船場経済新聞	
2019.01.11	今週のジェンダー情報	週刊金曜日	
2019.02.01	通勤・通学場で怒る性暴力～痴漢は犯罪です～	みてみてほっと越谷	
2019.02.24	痴漢は犯罪！被害抑止へ商品化進む	宮崎日日新聞	
2019.04.12	電車内の痴漢SOSアプリ	朝日新聞	
2019.04.12	缶バッジで痴漢防げ！女子高生被害きっかけに	産経新聞	
2019.04.16	被害者の苦しみ続く痴漢をなくすために	しんぶん赤旗	
2019.04.25	最新の痴漢対策	めざましテレビ	
2019.05.16	利益度外視でストップ痴漢ドラッグストアで缶バッジ販売	山陽新聞	
2019.05.16	痴漢防止缶バッジドラッグストアで販売	RCC中国放送 イマなま	
2019.06.11	痴漢撃退に安全ピン？ハンコ？ネット上で議論	中日新聞	
2019.06.11	「安全ピンで痴漢撃退」賛否	神戸新聞	
2019.06.13	痴漢に“安全ピン”アリ・ナン論争激化！ バッジに“撃退ハンコ”新商品も続々	zakzak タ刊フジ	
2019.06.24	痴漢に安全ピン反撃 ネットで論争	産経新聞	
2019.08.01	第5回 痴漢抑止バッジデザインコンテスト《学生限定》	登竜門	
2019.08.01	第5回 痴漢抑止バッジデザインコンテスト	公募ガイド	
2019.08.01	【学生限定公募】第5回 痴漢抑止バッジデザインコンテスト[賞金 5万円]	公募ストック	
2019.08.01	第5回 痴漢抑止バッジデザインコンテスト《学生限定》	compedia	
2019.08.01	第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト	compe navi	
2019.08.01	第5回痴漢抑止バッジデザインコンテスト	Skillets	
2019.08.03	シヤチハタ・痴漢撃退スタンプが完売も—2016年の“痴漢抑止バッジ”の効果とその後	cyzo woman	
2019.08.09	【公募情報】デザインの力で社会を変える！「痴漢抑止バッジデザインコンテスト」が作品を募集中	登竜門ニュース	
2019.08.28	Anti-groping UV stamp sees strong demand	the japan times	
2019.09.02	「痴漢に遭った」場所共有	日本経済新聞	
2019.09.12	痴漢がひるむ「痴漢抑止バッジ」、身に着けるだけで効果がある理由	ダイヤモンドオンライン	
2019.09.19	痴漢対策めぐり論争再燃 特殊インクのスタンプ登場 抑止力に/		
2019.10.04	バッジで痴漢抑止	産経新聞	
2019.11.26	痴漢被害年間70万人が泣き寝入り！	女性自身	
2019.11.28	Fighting groping in Japan Pervert alert	The Economist	

啓発・啓蒙活動

立憲民主党ジェンダー推進本部

2019年1月30日



人権×まつり

ホワイトリボンRUN

2019年3月3日



Women's Day

2019年3月8日



痴漢はアカン！～病気？冤罪？対策は？～ソーシャルワーカーと痴漢抑止活動家と共に「痴漢」をマジメに考える会

2019年3月8日



映画「くちづけ」上映会 & トークセッション

2019年5月19日



じんけんカタリバ

2019年10月21日



痴漢抑止バッジ販売

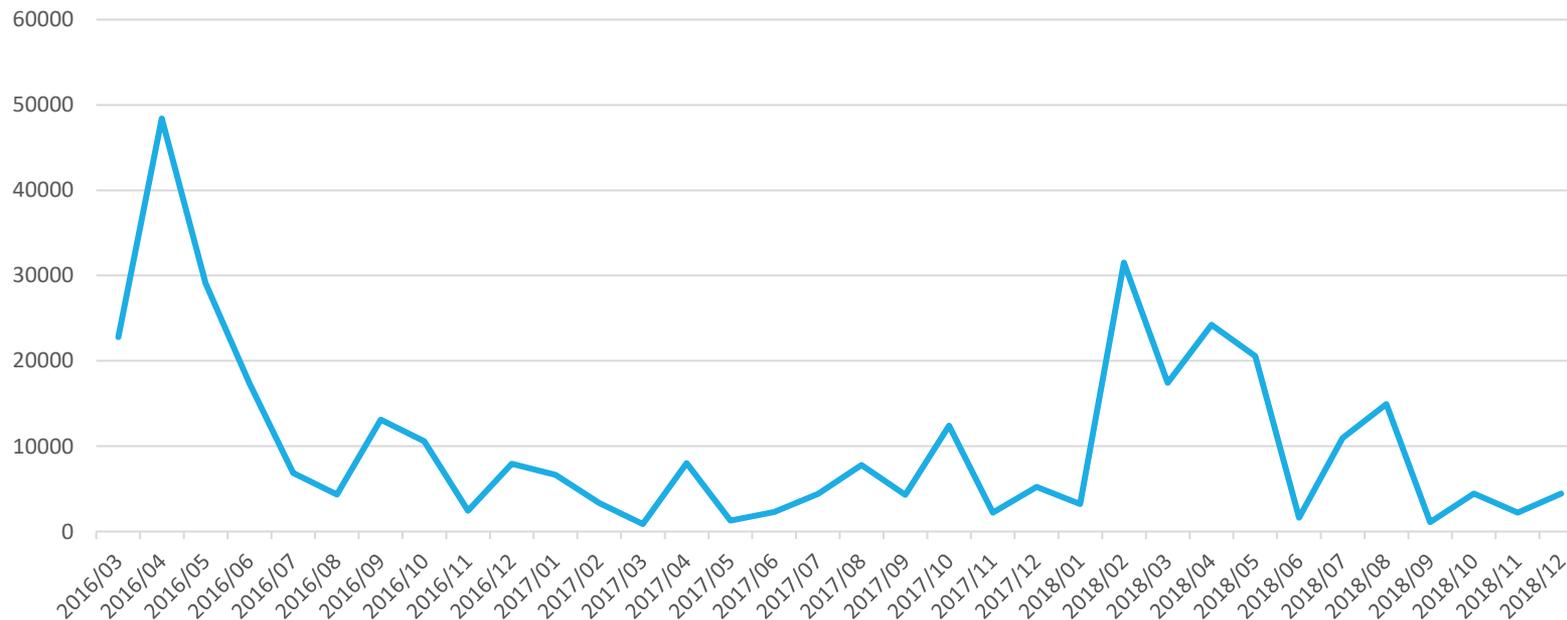
痴漢抑止バッジは、防犯グッズです。

防犯キャンペーン等の無料配布も必要ですが、一過性のキャンペーンではたまたまその場にいた方しか入手できません。

必要となった時に容易に入手できるように一般流通にのせることを目標にしています。駅売店など店頭で販売すれば、加害者の目にも触れ痴漢行為抑制の効果を期待できます。

2016年～2018年 痴漢抑止バッジ ネット販売金額

ネット売上げ



2016年3月25日よりネット通販を開始しました。

メディアに取り上げられた直後に購入数が増えるため、一概には言えませんが、痴漢犯罪が増える時期と購入者数は連動していると考えられます。

今後も、データを取っていきます。

販路拡大

OsakaMetro駅構内ローソン 41店舗



アズナス 10店舗 (2018/9~11)

- アズナス十三店
- アズナス川西能勢口店
- アズナス西宮北口店
- アズナス南茨木店
- アズナス梅田3階店
- アズナス六甲店
- アズナス茶屋町口店
- アズナス阪神西梅田店
- アズナス尼崎店
- アズナスエクスプレス千里中央店



会計報告

損益計算書

売上高	バッチ売上高	395,349	568,749
	講演会売上高	59,400	
	協賛金収入	104,000	
	その他売上高	10,000	
売上原価	仕入高	50,948	82,021
	外注費	43,175	
	期末棚卸高	12,102	
【売上総利益】			486,728
販売費および 一般管理費	旅費交通費	419,414	3,808,571
	広告宣伝費	256,816	
	役員報酬	1,296,000	
	法定福利費	281,898	
	厚生費	1,194	
	教育訓練費	593,165	
	事務用消耗品費	8,206	
	通信交通費	193,781	
	租税公課	3,350	
	接待交際費	240,609	
	備品・消耗品費	43,313	
	管理諸費	391,436	
	会議費	15,728	
雑費	63,661		
【営業利益】			-3,321,843
営業外収益	受取利息	18	3,709
	雑収入	3,691	
営業外費用	支払利息	63,917	63,917
【経常利益】			-3,382,051
	法人税及び住民税	70,001	70,001
【当期純利益】			-3,452,052

収入は、痴漢抑止バッジのネット販売、OsakaMetro 駅構内ローソン、アズナス、その他への販売とコンテストなどへの協賛金である。今後、バッジの販路を拡大するとともに、協賛金を積極的に獲得していく必要がある。

支出は、痴漢抑止バッジデザインコンテスト開催費は、大きな負担である。しかし、コンテストを継続することで活動の柱が明確となり、今後の目標や当団体のミッションを明示している。

次期(2020年度)に向けては、単年度収支を黒字化することを第一の目標とする。また、事務所の開設、スタッフ人件費の確保も必要となる。

痴漢抑止バッジは駅ナカ・駅チカ店舗での販売が適した商品である。引き続き販路拡大に努め普及に力を注ぐ。

痴漢抑止バッジデザインコンテストは10年間の継続を目指し、協賛企業を募りつつ、参加者の拡大を目指す。

また運営管理費を補うため、パートナー企業や個人の方々からの寄付を募るシステムを整えていく所存である。

プロジェクト 連絡先

【団体名】 一般社団法人痴漢抑止活動センター

代表理事 松永弥生

【住所】〒541-0051 大阪府中央区備後町3-6-2 大雅ビル10F-242

【電話】06-7898-7808

【e-mail】 info_scb@scb.jpn.org

【HP】 <http://scb.jpn.org/>

【facebook】 <https://www.facebook.com/scbproject/>

【Twitter】 https://twitter.com/scb_info

